

**製品名: NCK1 (7H2) マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM00720**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,FC
反応性	人間、猿
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:50-1:100,FC 1:50-1:100
分子量	-

**抗原情報**

遺伝子名	NCK1
別名	NCK; nck-1; NCKalpha
遺伝子 ID	4690
SwissProt ID	P16333
免疫原	ヒト Nck の合成ペプチド

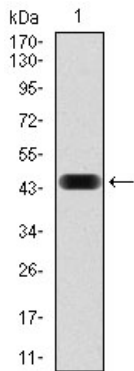
**背景**

チロシンリン酸化成長因子受容体またはその細胞基質と会合するアダプタータンパク質。PP1 による脱リン酸化を促進することで、EIF2S1 のリン酸化レベルを低く維持する。

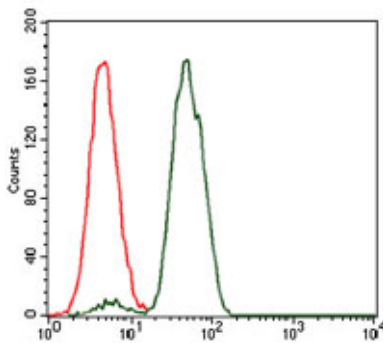
## 研究分野

シグナル伝達

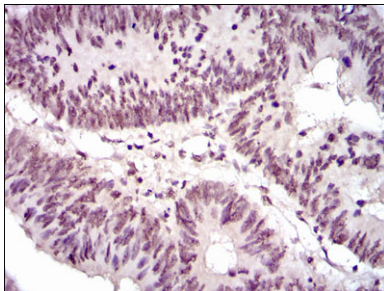
## 画像データ



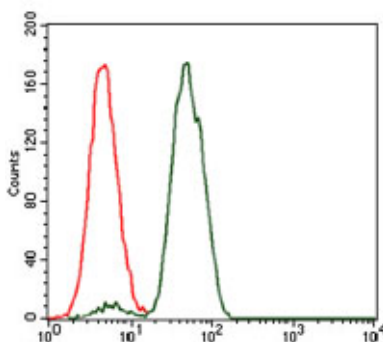
NCK1 (7H2) 抗体を用いた、ヒト NCK1 (AA: 20337 組み換えタンパク質) 内の NCK1 (7H2) のウエスタンブロット解析。



NCK1 (7H2) 抗体を用いた Jurkat、HeLa、HEK293、A431、K562、COS7 ライセート中の NCK1 (7H2) のウエスタンブロット分析



NCK1 抗体と DAB 染色を使用したパラフィン包埋直腸癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



NCK1 抗体 (緑) とネガティブ コントロール (赤) で染色した Jurkat のフローサイトメトリ分析。